

第6回当別町史編さん委員会 会議概要

日 時：令和2年11月11日（水） 午後3時

出席者：（事務局）一宮総務部長、長谷川総務課長、五東総務係長、藤原主査、村田主任
石川社会教育課長、下村文化財保護係長、飯田主事
倉田歴史研究専門員、榑須田製版担当者

（委員）竹田委員長、松尾副委員長、白井委員、野口委員、大口委員、大畑委員

1 開 会 長谷川総務課長

2 挨拶 竹田委員長

3 議 事

(1) 当別町史編さんに係る進捗状況について

事務局より、現在の進捗状況について報告をし、理解を得た。

新型コロナウイルス感染症の影響により、編さん委員会や、執筆者全体の会議等、大人数で集まって話し合う場を設けることが難しい状況になり、業務内容が大幅に制限された中での活動となった。

その中での活動としては、主に以下のような資料収集と調査が中心となった。

- ・当別町から榑須田製版に約700件の資料を提供。
- ・榑須田製版内に資料室の設置及びWEB図書館の設置。
- ・執筆者を5～6人程度に分け、6月中に3回ミーティングを実施。
- ・当別町在住の自然環境に詳しい方に取材を実施。
- ・9月に執筆者による町内巡検の実施。

直近の予定としては、11月26日に高岡地区の踏査、11月28日に全体の執筆者ミーティングを予定している。

(2) 今後の当別町史編さんスケジュールについて

事務局より、今後のスケジュールについて説明し、了承を得た。

新型コロナウイルスの影響により、作業に遅れが生じている状況であること、令和2年度に予定されていた150年記念事業が令和3年度に延期された状況であることから、令和4年度に完成を予定していたスケジュールを、令和5年度の完成を目指すスケジュールに改定したい。

委員より以下の質問があった。

（委員）

取材した当別町在住の自然環境に詳しい方とはどういった方か。また、いつ頃取材したのか。

（事務局）

一人は、猛禽類の撮影をされていた方で、NHK のテレビ番組などを製作されていた方。もう一人は、日本野鳥の会に加わっている方で、町内の野鳥に詳しく、かつ自然環境調査の仕事も受託されていた方。

取材したのは、6月28日に行った執筆者ミーティングの際です。

次回会議の日程を3月予定とし、閉会した。